



発行 山松 P T A 北
立松 P T A 山
松 P T A 山
愛媛県立松山市文京町 4-1
TEL 925-2161

「新しい日常に向けて」



PTA 会長 重見 時善

昨年度に引き続き、PTA 会長を務めさせていただいております重見時善と申します。平素より皆様には PTA 活動に御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年初頭より全世界を襲った新型コロナウイルス感染症の長期化によって私たちの生活様式が一変してまいりました。同様に今年度も学校、PTA 活動共にコロナに翻弄される一年となっております。学校では感染再拡大時に学内外において各種制限が設けられ生徒は勿論、私たち保護者も学校生活や将来に不安を感じたことと思います。しかしながら本校では日々変わる状況に対して授業等に遅れや混乱を生じさせない迅速な対応を、家庭に対しては支援システムを活用による情報の共有など常に安心感を与えていただきました。また開催が危ぶまれた百二十周年記念行事（体育大会・文化祭・記念式）においても規模縮小、無観客と過去に経験のない様式での開催となりましたが、生徒第一の視点で創意工夫を加えた生徒主体のプログラムにしていただきました。中でも記念式、記念講演はリモート開催、事前収録と本当に時間のかかる作業を教職員、同窓会の皆様が丸となって取り組んでいただいたお陰で、生徒は厳粛な雰囲気の中で北高の歴史に触れ伝統の重さを体感し、北高生である自覚と誇りを改めて抱いた貴重な体験を得ることができました。そして何より、この難局に仲間と励まし支え合いながら挑んだ経験と校訓「文武

心」の教えの下、養われた強い精神力は生涯の財産であり、幾度と経験するであろう試練に打ち勝つ源となるはずで、このような成長を促す環境を整え、生徒をより良い方向に導いていただきました友澤校長をはじめ教職員の方々の御尽力に深く感謝申し上げます。一方 PTA 活動はこれまでのところ、ほぼ行えない状態や年度の後半を迎えておりましたが、延期となっていたレクパレ大会が、無事十一月二十七日に開催されました。次年度もコロナの完全終息の可能性が低く現時点の環境下、つまりウィズコロナでの活動が予想されることから今大会の開催を PTA 活動の再開の機会と考える次第です。併せて経験が必要とされる文化祭 PTA バザーを引き継いでいない執行部としては北高伝統の催しを途絶えさせないために経験のある三年生役員や O B の方々と次年度の対応を模索しているところでもあります。また来年、七月には二年続けて中止となつていた中国・四国地区高等学校 PTA 連合大会が愛媛県で開催予定です。コロナに負けない大会にすべく幾つかの感染状況を想定した計画案を立てるなど愛媛県高等学校 PTA 連合会を主体とする中四国大会実行委員会が中心に準備を進めています。会員の皆様には北高 PTA 活動と併せて本大会にも参加いただき交流を深め見聞を広めていただければ幸いです。新しい日常に向けて少しずつ社会活動が

「心を揺さぶる」



校長 友澤 義弘

PTA 会員の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。令和三年度は新型コロナウイルス感染症が再びまん延し、本校も例外ではなく年度始めの休業中からや混乱をした中で迎えることになりましたが、生徒や保護者の皆様方の御理解ある御対応により、予定の期日に始業式と入学式を実施することができ、新学期をスタートすることができました。そして何よりも昨年は中止となつた愛媛県高等学校総合体育大会や全国高等学校野球選手権愛媛大会のほか、学校行事においても昨年から延期になっておりました創立百二十周年の各種行事である記念式はじめ体育大会や文化祭が一定の制限の中ではありますが開催され、多くの生徒たちがそれぞれの舞台上で一杯のパフォーマンスを発揮して活躍できたことは、生徒たちも高の喜びでありました。それぞれの空間で仲間とともに過ごした時間は、生徒たちが成長する上で大きな財産になったと信じています。ただ、学校行事においては保護者、同窓生の皆様に会場にお越しいただき生徒たちの活動や現在の本校や在校生の姿を見ていただくことができなかったことに對しまして残念な思いをしております。大切なお子様の成長した活動を輝かす瞬間のいい表情をご覧いただく場を提供できなかったことに對しまして、改めてお詫言申す。

再開し始めました。北高での三年間が有意義でかけがえのない時間となるよう生徒に寄り添った PTA 活動を目指して頑張っております。今後とも御支援、御協力の程お願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

さて、今年の三月は東日本大震災から十年の節目年でありました。詩人 和合亮一さんが「抜萃のつづり」（熊平製作所発行）の中で紹介している詩について、記された文章の一部です。宮城県登米市の小学二年生、奥田梨智（りさと）さんが、東日本大震災で亡くなったお父さん 智史さん（当時二十三）を思い、書いた「あいたいよ パパ」という詩です。コロナ禍により人間関係が遠くなる現在だからこそ、親子の絆の大切さや互いに感謝する思いを改めて意識する機会になればと思います。

「心揺さぶる子どもの詩」（和合亮一）毎年、東北の子どもの詩を読み、賞を選ばせていただいている。あれこれと感情移入してしまう。良しあしを選定することについて、とても難しさを感じてしまう。子どもの言葉には純粋な心があるのだ。それが大人の心を揺さぶるのだと実感してきた。

「パパ、あね／＼なのときは／ママと／ママのおなかのわたしを／まもってくれてありがとう」
という出だしで始まる作品が今年の最優秀賞に選ばれた。震災の年に生まれた子どもから父への大切な手紙のように書かれた詩である。

作者は小学一年生。「パパがでんぐくにいったあと／七月十二日に／わたしが生まれたよ」。

東日本大震災から歳月が過ぎて、その年に生まれた子どもたちが学校に通い始めている現実を、強く意識させてくれた。「パパ、あね／＼わたしはもう／一年生になったから／わたしはいいよ／ね／お空の上で／ずっと生きていてね」
梨智さんは毎日、智史さんに一日の出来事を報告している。いま一番知ってもらい

たいことは、「パパは私に似ているっていうことを知ってる？ 教えないな」ということのようにです。

紹介した詩の続きは、次のとおりです。

（省略）

パパ あね
ママからきいたよ
パパは
テニス やきゅう スキーが
すこく じょうずだつて
とてもかっこいいよ

パパ あね
ママとおねえちゃん
かみをかわいくむすんでくれるよ
パパ あね
ぱっぱ
おんせんにつれていってくれるよ
おりようりもおいしいよ
じっちは
わたしがすきなニちゃんネルを
見せてくれるよ
やさしいからね

びいちゃん
いつも わたしのめんどうを
みてくれるよ
こんどは わたしが
びいちゃんめんどうをみるよ

パパあね
ママに ときどき
しかられるときもあるけど
パパのしゃんまのまえてきて
「ママにしかれたあ。」
とはなすと
パパの声がきこえてきそうだよ

パパ いま
どこのお空にいるの
おうちの上のくもの上かな
あいたいよ パパ

終わりに、本校の教育活動に対して、温かく見守っていただいております重見 PTA 会長をはじめ会員の皆様方に改めて御礼を申し上げますとともに、今後とも格別の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

学・校・行・事

百二十年の軌跡を誇りに
「一朵の雲を目指して」

体育大会を振り返って

北斗グループ長 矢野 隼一

開催が危ぶまれた体育大会で
はありましたが、異例の二日間
という事で無事に開催できた
ことに北斗を代表してすべての
方々に感謝したいと思います。

私は体育大会のビデオで放映
されるグループ長の挨拶におい
て阪神タイガースと共に優勝を
すると宣言しました。しかし、
現実はその甘くはなく阪神と同
じように前半はよかったものの
後半に失速してしまい優勝する
ことができませんでした。

そうは言っても、自分の中で
北斗が一番でした。頼りない私
についてきてくれた北斗のメン
バーには感謝しかありません。唯
一の心残りは、こんなにも盛り
上がった体育大会を多くの方々
に見てもらえなかったことだ
です。

来年は虎年
です。北斗の
本領を発揮す
る年です。私
は、これから
は北斗の一
ファンとして
北斗が総合優
勝することを
後輩に託した
と思います。



青雲グループ長 水田 丈依

振り返ると、体育大会本番に
至るまで、感染症や天候など数
えきれないほどの障壁がありま
した。しかし、最後まで工夫を
凝らし、最高の舞台を用意して
くれた先生方はじめ支えてくだ
さった方々には本当に感謝して
います。

約一か月の活動期間、毎日が
充実していて、人間的にも成長
することができました。そして、
体育大会を終えて、僕が伝えた
ことは、「結果が全てではない
い」ということです。本気で四
冠を目指したからこそ、達成で
きず、本当に悔しかったです。
でも、そんな時、横には結果よ
り大切な仲間がいました。心
はかけがえのない思い出があり
ました。宝物は他人から与えら
れるのではなく、自分で作るも
のだと気付かされました。

この文章を読んでくださったつ
ている様々な境遇の方に僕のメッ
セージが響くと嬉しいです。結
果に固執することも重要ですが、
過程こそ、本物のダイヤモ
ンドが眠っているのです。」

銀河グループ長 スジユ勇光

今年の体育大会は昨年に引
き続き、練習から当日まで制
限が多い中、行われました。

八月の夏休み期間は、それ
ぞれのチームで集まって、仮
装の道具を制作したり、長い
時間応援や仮装の練習に励ん
で、みんな一生懸命頑張っ
てくれていました。当日が迫
り、うまくいかななくて悩ん
だり、意見が合わずに衝突し
たりしましたが、誰もあきらめ
ることなく、日々起こる問題
に対処して、いろいろな事を
乗り越えたからこそ、無事に
体育大会を成功させることが
できたのだと思います。僕自
身も、何度も仲間を励まして
もらって、グループ長を務め
あげた事ができました。仲間
の偉大さを改めて感じました。
結果が順位という形で出ま
したが、順位よりも仲間と一
生懸命になって頑張った事が
一番の財産だと感じています。
この財産を生かして、それぞれ
の道で頑張りたいと思います。



飛龍グループ長 門田 大河

白い息に冬の訪れが感じら
れるこのごろ、皆様にはつづ
がなくお過ごしのことと存じ
ます。さて、時の流れとは早
いもので、あの燃えに燃えた
体育大会から三か月が経過し
ます。コロナウイルスの影響
で、保護者の皆様は観覧出来
ないという寂しい形ではあり
ましたが、生徒一同目一杯楽
しみました。結果は見事、我々
飛龍グループの完全勝利とい
うことで、グループ長として
大変嬉しく思います。また、
体育大会前に、体育館やホー
ムページ掲載文、配布用のビ
デオなど様々な場で目標を語
らせていただきましたが、い
ずれも達成することができま
した。グループ長として飛龍
の生徒に伝えたいことは生徒
会誌の方に書いてあるのでそ
ちらをご覧ください。保護者
の皆様は是非もう一度お子様
と体育大会について話してみ
てください。年末に向けてご多
忙のことと存じますが、どう
かご自愛ください。

文化祭を振り返って

美術部 坂本菜々美

私たち美術部は三年生九
名、二年生一名、一年生
十二名の総勢二十二名で活
動しています。文化祭は美
術部にとって大きなイベン
トの一つです。直前まで新
型コロナウイルス感染症の
第五波の影響で、部活動自
体が禁止という大変な状況
でした。そのような中、三
年生は一学期が引退なので、
作品は早々に完成しており、
一年生も夏休み中に、ほぼ
完成してしまいました。部長で
ある私は体育祭の装飾リ
ダーだったので、直前まで
文化祭の作品制作ができま
せんでした。文化祭当日も
展示パネルの裏側で作品を
完成させようと、人知れず
息を潜めて描いていました。
その中で展示には例年にな
く多くの人が見に来てくだ
さり、大盛況でした。また、
販売用の手作りポストカー
ドやアクセサリーも大変人
気ではほぼ完売しました。で
も頑張り過ぎて赤字です…。
今年の文化祭は、全体的に



専門委員会 活動報告

人権・同和教育専門委員会

松下 祐子

人権・同和教育専門委員会の活動としては人権・同和教育研究大会や協議会への参加や一月に計画されている校内の「いじめ対策委員会」にPTA代表として参加することです。例年であれば文化祭のバザーなど学内行事への参加もあるようですが、今年は感染症対策で自粛となりました。高校生になると学校の様子を知る機会も少ないため残念でしたが、今年度は多くの部活動や学校行事が感染症対策をとりながらではありませんが実施されており、貴重な高校三年間です。少し安堵しています。また、制限のある状況でも勉強や学校行事、部活動に取り組む子どもたちはとてもたくましく、こちらが感心させられます。大人も含め、人思いやる気持ちや、平和な日常の有難さに感謝し、この大変な経験も社会全体の成長の糧になることを願っています。

美化・保健専門委員会

上西智寿香

例年、美化・保健専門委員会では、北高で実施される防災避難訓練やAED講習会に専門委員が参加して、感じたことや学んだことを報告してきました。しかし、今年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、行事の中止・内容の見直しが行われ、専門委員の参加も見送られることになりました。そこで、今回は、学校の管理・厚生課からの報告内容を紹介することにします。

十月十二日、運動部の代表生徒を集めAED講習会を行いました。動画を視聴しながら心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学習しました。十二月一日には、文化部の代表生徒を集め、同様の講習会を実施しました。また、生徒の中にはジュニア防災リーダーとして活動している人もいます。現在、放送部員の協力を得て、インタビュー形式で彼らの活動内容を紹介する動画を制作しています。防災意識の向上・地域社会への貢献の観点から、全校生徒に動画を紹介する予定です。コロナ禍にあつて今後どのように防災意識を持つべきなのか、家庭でも考えていく必要があると思います。来年度対面活動ができる様になったらぜひ実際体験をしてみて下さい。

生徒指導専門委員会

池内あゆみ

当委員会では、例年朝の登校指導を主な活動としております。今年度は九月と十一月に実施され、学校周辺の四か所において、先生方と一緒に

通学時の生徒たちの見守りを行いました。学校周辺は大通りや踏切もあり、通動する自動車やバイク、また大学も近いことから大学生も多く通学し、朝の交通量はかなりなものです。十一月の登校指導の日は、八時過ぎから突然の大雨になりました。生徒たちはびしょ濡れになりながら、一刻も早く学校へと、自転車ごとぐスピードを速めます。踏切付近の交差点では、自転車同士がぶつからないかと冷や冷やします。生徒たちは毎日慣れた道だと思えますが、常に危険と隣り合わせです。ヘルメット着用と交通ルールを守って、時間と気持ちにゆとりを持って登校してほしいです。子どもたちが、高校三年間を安全に、無事故で過ごせることを切に願っています。

広報・文化活動専門委員会

石川 佳子

当委員会の主な活動は、年一回のPTA新聞発行と文化祭時のPTAバザーです。昨年はコロナ禍にありながら、縮小されながらも活動することが出来ました。しかし今年度は急激なコロナウイルス感染拡大により、体育大会も三年生保護者の観覧も叶わず、文化祭の開催も一度の延期を経て無事開催されたものの、PTAバザーは無くなってしまいました。委員会活動三年目

体育活動専門委員会

矢野 尚良

の私にとつて、北高生徒さんと直接触れあえる最後の機会だっただけに、とても淋しく感じています。近日、ワクチン接種もすすみ、感染状況も落ち着いてきています。どうかこのまま終息を迎え、以前と同じ日常がもどることを切に願っています。

当委員会の活動は、PTAソフトバレーボール大会に参加をして、盛り上げることで。昨年はコロナ禍で開催ができず、今年も十月二日の開催を延期し、十一月二十七日になんとか開催を致しました。各学年に分かれ、総当たりにて対決！マスクを付けたままですが、それでも分かる笑顔、笑顔の時間となりました。経験者、未経験者、保護者、先生、関係なく笑顔が溢れ、その中大いに盛り上がりました。初めて話す保護者さん、先生方もすぐに打ち解けることができ、本当に当委員会の存在意義を感じさせて頂きました。コロナ禍におきまして先生方、役員の皆様も運営に四苦八苦されたことは存じますが、次年度におきましても多くの皆様の笑い声が体育館に響くことを楽しみにしています。ありがとうございました。

私たちがダンス部は、八月に大きな大会を控えています。しかし、コロナウイルスの影響で参加を断念し、文化祭で全力を出そうと部員全員が意気込んでいました。そんな中、部活動が禁止になることを知りました。どうして今なのか、これまでに無いほど悔しかったです。文化祭があることを願い、一人ひとりが自主練習を重ね、文化祭まで残り一週間というときに部活動が再開されました。そこからは全てが急ピッチに進み、やつとの思いで全作品を完成させることが出来ました。部員のみんなには感謝しかありません。

ダンス部 齋藤 心優



私が何より嬉しかったのは、先輩の思い出の作品を踊れたことです。このご時世、作品を発表できる機会が少ないダンス部にとつて、とても貴重な思い出になりました。そして、当たり前前のごとはないんだということを改めて実感しました。これからも部員全員で頑張りたいと思います。

部活動大会結果

第75回愛媛県高等学校総合体育大会

剣道	男子団体	第3位
	女子団体	第3位
柔道		第2位
		第2位
卓球	男子団体	第2位
	男子シングルス	第1位
	男子シングルス	第2位
	男子ダブルス	第1位
テニス	男子団体	第3位
	男子シングルス	第3位
ハンドボール	男子	第3位
	女子	第2位
陸上競技	男子総合	第3位
	男子フィールド総合	第3位
	400mH	第1位
	男子4×100mリレー	第2位

	男子ハンマー投	第1位
	男子砲丸投	第3位
	女子フィールド総合	第3位
	女子三段跳	第1位
	女子走幅跳	第1位
	女子棒高跳	第3位
	女子ハンマー投	第2位
	女子砲丸投	第3位
水泳	男子総合	第3位
	男子50m自由形	第1位
	男子100m自由形	第2位
	男子200m自由形	第2位
	男子200mバタフライ	第2位
	男子400m個人メドレー	第2位
	男子4×100mフリーリレー	第2位

男子4×200mフリーリレー 第2位

	女子総合	第3位
	女子100m平泳ぎ	第1位
	女子200m平泳ぎ	第1位
	女子200m個人メドレー	第3位
	女子400m個人メドレー	第1位
	女子4×100mメドレーリレー	第2位

第74回四国高等学校選手権大会

陸上競技	400mH	第1位
	男子棒高跳	第2位
	男子砲丸投	第2位
	女子三段跳	第1位
	女子走幅跳	第3位
柔道		第3位
水泳	男子50m自由形	第3位
	男子400m個人メドレー	第3位
	男子4×200mフリーリレー	第2位

女子100m平泳ぎ 第1位

	女子200m平泳ぎ	第2位
	女子400m個人メドレー	第3位
	女子4×100mメドレーリレー	第3位

第44回全国高等学校総合文化祭

吟詠剣詩舞 合同の部 全国大会出場

令和3年度全国高等学校総合体育大会

陸上競技 女子三段跳 第2位

2021年度愛媛県卓球選手権大会

卓球 男子ジュニア 第1位

令和3年度愛媛県高等学校新人大会

柔道 第3位

第3位

第3位

テニス 男子ダブルス 第3位

陸上競技 男子フィールド総合 第2位

男子800m 第3位

男子走幅跳 第2位

男子8種 第1位

女子200m 第3位

女子400mH 第3位

女子棒高跳 第1位

女子砲丸投 第2位

女子円盤投 第2位

水泳 男子50m自由形 第3位

男子200m自由形 第2位

男子200m個人メドレー 第3位

男子400m自由形 第3位

男子400m個人メドレー 第3位

男子4×50mフリーリレー 第2位

男子4×100mフリーリレー 第1位

女子100m平泳ぎ 第2位

女子200m平泳ぎ 第2位

四国高等学校新人大会

陸上競技 男子棒高跳 第3位

女子棒高跳 第3位

女子円盤投 第2位

2022年度全日本卓球選手権大会 ジュニアの部 愛媛県予選会

卓球 男子シングルス 第1位

JOCジュニアオリンピックカップ 第15回U18陸上競技大会

陸上競技 U18男子棒高跳 第8位

第70回記念秋季県展

洋画部門 特選

松山東ロータリークラブ主催 第20回英語スピーチコンテスト

優勝

第1回自転車甲子園

最優秀賞

第32回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞

都道府県賞

第35回愛媛県高等学校総合文化祭

吟詠剣詩舞 合同の部 優秀

剣詩舞の部 奨励

美術・工芸 奨励